



# あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



## 子ども達が活躍した10周年記念学芸会

副校長 松田剛匡

**開**校10周年記念学芸会は、多くの皆様にご来校いただき盛大に行うことができました。皆様からあたたかい拍手やご声援をいただき、子ども達は満足感や達成感をさらに高めることができました。保護者の皆様には衣装や道具作りにご協力いただき、また早く登校したことや下校が遅れたことなど様々なことでご理解いただきまして、ありがとうございました。



『ブレーメンの音楽隊』

**子**ども達は劇で使う道具や衣装を身に着けると一段と意欲が高まり、背景ができるとより以上に役になり切ることができました。学芸会が近づくにつれて道具作りを通して子ども達の意気込みが高まり、張り切る姿が学校全体を盛り上げ、劇を成功させることにつながりました。

**教**員は学芸会に向け夏休みを利用して台本集めをしたり、劇を鑑賞したり研修に参加したりいたしました。9月に入ると、練習計画を立て台本を配り少しずつ準備を進めました。5年は9月に移動教室があり、楽しかった余韻をあまりもてないまま学芸会の準備

に取り掛かることになりましたが、どの学年も大作を短い期間に完成させました。子ども達の成長が目に見え、素晴らしいことだと感じました。



『人間になりたがった猫』

**学**芸会は3年に1回の行事で、子ども達も教員も強い思いがありました。教員の熱の入った指導に子ども達が応え、そういう子ども達に教員も応え、充実

したとてもいい時間となりました。休み時間を利用することもあり、朝早く登校して練習することも多く、子ども達の努力と学年のまとまりを感じています。授業をしながらも、頭の中は学芸会という毎日だったのではないかでしょうか。ご家庭でも練習したりセリフや踊りに工夫を加えてくださったりしていただいたと思います。



『冒險者たち』

**リ**ハーサルの時にはほぼ完成でしたが、児童鑑賞日、保護者鑑賞日と1日1日とますます成長する子ども達に驚かされました。一方、指導した担任は、あの部分は昨日の方がよかったですとか、こうなればもっといいという話もしていました。天沼の子ども達は昨日やったことと同じことをすればよいと思わず、もっとよくしたいという強い気持ちが表れていたことに素晴らしさを感じました。その気持ちが自分の力を出し切ることにつながったのだと思います。表現活動の得意な子もいればそうでない子もいるでしょうし、厳しいオーディションがありましたので、希望する役になれた子どもは少なかったと思います。辛い時もあったでしょうが、それを乗り越え大きな成長がありました。

**開**校10周年の記念すべき学芸会にふさわしい、子ども達が活躍した多くの名場面がありました。地域の皆様に支えられた子ども達が、よい伝統を受け継ぎながら、例えば今年度の運動会で学んだ「本気」等、今まで学んだことを生かして学芸会を大成功させました。そして、目前に控えた開校10周年記念集会・記念式典に向かいます。天沼らしい行事にしてまいります。

### ＊＊ 今月の目標 ＊＊

#### 生活

落ち着いた生活をしましょう

#### 保健

姿勢をよくしましょう

#### 給食

感謝して食事をしましょう

# 11月の行事予定

日	曜	行事予定
1	水	特時B スーパーマーケット見学3
2	木	5時間・連合運動会なら特時B・スーパーマーケット見学3
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会・委員会⑦
7	火	特時B・就学時健康診断 13:30
8	水	読書23・たてわり班活動(ピクニック)・フォローアップ
9	木	音楽集会・アリーナ開放中止
10	金	開校十周年記念児童集会(12校時)
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会・5時間
14	火	天沼FP235・ハピスタ
15	水	読書14こ・安全指導・フォローアップ
16	木	集会・通常授業・アリーナ開放中止始
17	金	4時間・かけあし146・記念式典準備 56(5時間)
18	土	開校十周年記念式典 56(下校 12:00)・1234年下校 9:15
19	日	
20	月	全校朝会・クラブ活動⑨・日フィルワークショップ6・アリーナ開放中止終
21	火	かけあし235・マナー講座3・歯科検診146こ・ハピスタ・こだま4時間
22	水	4時間・読書56
23	木	勤労感謝の日
24	金	かけあし146
25	土	
26	日	
27	月	健康朝会⑦・クラブ活動⑩・歯科検診235・音楽発表5
28	火	天沼FP235・お店番体験3①・ハピスタ
29	水	読書23・区連合音楽会5・フォローアップ
30	木	天沼FP146・お店番体験3②

## 学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

### 3年生お店番体験のお知らせ

教会通り商店会のご協力を得て、開校以来毎年取り組んでいる「お店番体験」。子どもたちは、商店の皆様が働いている姿を見て、お店を守る思いを知り、働くことの大切さに気づきます。また実際のお店で販売や接客をしながら、お客様の笑顔に喜びを感じます。この貴重な体験ができるのも地域の皆様のご協力があればこそ。働くことに興味を持ち、将来を思い描くきっかけにもなるこのお店番体験は、キャリア教育の醍醐味です。保護者や地域の皆様もぜひ応援にいらしてください。

11月28日(火)、30日(木)、12月1日(金)

11時～12時 教会通り

(お店番体験は授業として実施しています。撮影はご遠慮ください。)



## 学校運営協議会コーナー

今の子どもたちが社会人となる2030年の社会や世界の状況を見据えて大きく改訂された新学習指導要領が今年3月に告示され、その新学習指導要領に基づく教育が2020年4月から全国の公立小学校でスタートします。そこで、小学校教員を養成する大学では、それに備え、新学習指導要領に基づく授業が展開できる力を育成する指導をすでにスタートしています。特に、「主体的・対話的で深い学び」(いわゆる

学校運営協議会委員 高橋 武郎(帝京平成大学准教授)

アクティブラーニング)の考え方に基づく授業が展開できるよう、各教科での模擬授業(学生たちが教師役と児童役になって行う授業演習)に力を入れています。新学習指導要領の考え方に基づく質の高い授業ができる教員の養成が、未来に生きる子どもたちを育てる上で極めて大きな役割と責任があることをこれまで以上に痛感しながら、指導に当たっています。

### ICTコラム～その3～

天沼小では、プログラミングと対になって学習すべきものが、情報モラルであると考えています。自動車で言えば、「アクセルとブレーキ」のブレーキの役目です。ICT活用において、自分や相手の安心・安全な生活を守る為に必要なモラルです。

それらを5つの柱(情報社会の倫理・法の理解と遵守・安全への知恵・情報セキュリティ・公共的なネットワークの構築)に設定して、1年間で学習を進めています。

10月には、校内研究授業で4年生が「これって悪口?」と言うテーマ(情報倫理)で、SNSで使われるスタンプについて考えました。「おもしろい」という言葉に対するスタンプも様々で、その受け答えは人によって全く違うことが、子ども達の話し合いから分かりました。ICTの世界では、ICTの世界だからこそ、人の違いを認め、尊重するというモラルが大切なことを学びました。



## ● ● 平成29年度 体力テスト結果からみる天沼っ子 ● ●

6月に、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50メートル走、立幅とび、ソフトボール投げの8種目の体力テストを行いました。その結果から、東京都の平均と比較した天沼小学校の児童の体力について、東京都教育委員会から届いたコメントをお知らせします。

### 学年別のコメント

	男 子	女 子
1年	合計得点は、都平均とほぼ等しい。上体起こしが低いので、体幹の筋力を高める運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均とほぼ等しい。上体起こしが低いので、体幹の筋力を高める運動を取り入れるとよい。
2年	合計得点は、都平均より低い。中でも50m走が低いので、走るフォームを改善させるとともに、走る運動を多く取り入れるとよい。	合計得点は、都平均よりも高い。20mシャトルランが低いので、なわとび、持久走など、長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れるとよい。
3年	合計得点は、都平均とほぼ等しい。反復横とびが低いので、鬼ごっこなどのすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均とほぼ等しい。立ち幅とびが低いので、脚筋の瞬発力をつけさせるとともに、体全体を使ったフォームでとぶよう意識するとよい。
4年	合計得点は、都平均より低い。中で、50m走が低いので、走るフォームを改善させるとともに、走る運動を多く取り入れるとよい。	合計得点は、都平均とほぼ等しい。ソフトボールなげが低いので、体全体を使った大きなフォームで、全力で投げる場面を増やすとよい。
5年	合計得点は、都平均より低い。中でも反復横とびが低いので、ラダー（はしごのようなマスを移動する）トレーニングなどのすばやい運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。中でも50m走が低いので、走るフォームを改善させるとともに、走る運動を多く取り入れるとよい。
6年	合計得点は、都平均より低い。中でも反復横とびが低いので、ラダー（はしごのようなマスを移動する）トレーニングなどのすばやい運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。中でも握力が低いので、固定遊具を使った様々な運動やタオル絞りなどの握る動きを多く取り入れるとよい。

ソフトボール投げは、都平均に達した学年が半分以上ありました。本校では、比較的狭い校庭でありながら、天沼フレンドパークで「的あて」とう、投力を意識した活動を取り入れています。また、低学年から、体育の授業で投げる力を育てる授業を行っています。それらの取り組みの成果が反映していると思われます。児童の投力がなお伸びるよう、外遊びでもボール遊びの機会を増やすよう働きかけていきます。

上体起こしは、都平均を下回る学年が多い結果となっています。上体起こして使う筋肉は体全体を支え、姿勢を保ったり大きくジャンプしたりする時にも重要です。体育の学習での体つくり運動や、天沼フレンドパークで体の様々な部位を使う運動を取り入れ、筋力向上を目指していきます。

天沼小の傾向として、「4,5,6年生の50m走と

反復横跳びが総じて低い。」という結果が出ました。本校では、中休みと昼休みに外遊びができ、水曜日は通常30分のロングの休憩時間が設定されています。また、体育館や屋上も遊び場所として利用しています。しかしながら、上学年になるほど休憩時間に行事や委員会活動などの準備や活動を入れざるを得ない現状があります。対策として、日ごろの体育の授業での指導を充実させ、長縄大会や持久走記録会などの体育的な活動を計画的に行い、体力向上を目指していきます。また、外遊びのできる時間は積極的に体を動かす遊びをするよう引き続き指導します。

ご家庭でも、上記の表を参考にして、親子で体を動かすなど、子どもたちが運動を楽しむ場面を増やしていただけたとありがたいです。

### オリンピック・パラリンピック教育について

オリンピック・パラリンピック教育では、「オリンピック・パラリンピックの精神」「スポーツ」「文化」「環境」の4つのテーマを「学ぶ」「観る」「する」「支える」という4つのアクションと組み合わせて行います。

- 本校では、天沼フレンドパーク等の日常的な運動・スポーツの実践による健康増進への取り組み、
- 特別ゲストによる実技指導や講話などの特別授業、各教科と関連させた学習等を通して、オリンピ

ック・パラリンピック教育に取り組んでいます。特に、本校の「不易」である伝統文化理解教育は、オリンピック・パラリンピック教育の一つでもあります。

各学年様々な取り組みがありますが、4年生では、総合的な学習の時間の「様々な人とのかかわり」の学習で、パラリンピアンとの直接交流を行っています。今年度は、12月にパラリンピアンをお招きし、講話と児童一人一人が競技を体験できるプログラムを計画しています。

11/18

## 記念式典

午前中、5・6年生が代表として、10周年記念式典に参加します。来賓の方々や地域の方、旧教職員の先生方をお招きして、天沼小の10周年をお祝いします。今回の式典は、先日、ドローンで撮影した子ども達の生活の様子をベースに作ったプロモーションビデオ

にのって進行されます。その中で、和太鼓演奏や呼びかけ行う予定です。

キヤットウォークからの  
け・歌を、元気よ

11/17  
記念誌発行

天沼小学校開校10周年記念誌『虹』

「天沼小開校10歳の誕生日をみんなでお祝いする本をつくろう。」と子どもたちに呼びかけて始まった記念誌制作。今回の記念誌の題名『虹』は、天沼小全校児童に呼びかけ、決まった題名です。なぜこの題名になったのかというと…

- ①これから天沼小が虹のように明るい学校になってほしいから。
- ②10年後も虹が輝いているように、天沼小も輝いてほしいから。
- ③天沼小のマークに虹が入っている。
- ④航空写真撮影の時に、虹が出ていたから。

子どもたちの純粋な気持ちから、素敵な題名が生まれました。そして、今回の記念誌のアピールポイントは、QRコードを付けています。携帯をQRコードにかざすと、子どもたちの声を聴くことができます。子どもたちの魅力が溢れ



ている記念誌となって  
います。どうぞ、お楽しみに。

11/10  
児童集会

記念式典とは別に、子ども達が主体となって10周年をお祝いする児童集会を行います。児童集会では、お祝いの気持ちを込めてお祭りのように神輿を担ぎ、全校寄せ太鼓を演奏します。また、未来に羽ばたく自分をイメージしながら、全校で秋空に風船を飛ばします。

神輿は、児童がデザインしたものをペットボトルで形作ります。どのようなデザインのものになるか、楽しみです。全校天沼寄せ太鼓では、学年ごとに異なる掛け声や踊りを練習します。神輿が舞う中、5・6年生の太鼓に合わせて勢いよく演奏します。天沼小のシンボルでもある寄せ太鼓に全校で取り組み、心を一つにお祝いします。

さらに児童集会に続いて、「ザ☆ライブ・リブ・ライフ天沼小学校」と題して、画家の海野貴彦さんによる絵画パネル制作発表も行います。校歌の4番のお披露目とともに、小林顯作さんが振付けた踊りをみんなで踊ります。パネルも当日に向けて、児童が参加しながら仕上げていきます。さて、どんな絵画が完成するでしょうか。こちらも楽しみです。

